



# Japan Bird Festival 2019

～人と鳥の共存をめざして～

## ■開催主旨

自然のシンボルである鳥たちの魅力を題材とした芸術的・文化的な事業をはじめ、科学的な鳥類知識の普及及び教育的・環境的視点にたった事業の実施を通して、新しい地域文化の創造及び人と鳥が共存する豊かな生活を目指しています。併せて日本各地および世界にその情報を発信し、芸術文化の素晴らしさや身近な取り組みから自然環境の大切さをアピールしていきます。

ジャパンバードフェスティバルは日本最大の鳥のイベント！！  
毎年およそ4万人の来場があります。

## ■JBF2019 PRポイント

①野鳥が好きになれるかも?! 様々な講演会

②海外から7ヶ国(9団体)の出演

モンゴル(2団体)、台湾(2団体)、フィリピン、タイ、ミャンマー、  
グアテマラ、コスタリカ

①野鳥が好きになれるかも?! 様々な講演会

●鳥学講座「島の鳥類学-南西諸島の鳥をめぐる自然史-」

: アビスタホール

講師: 高木 昌興 (たかぎ まさおき 北海道大学大学院理学研究員 教授)

『島の鳥類学』の面白さ-リュウキュウコノハズクを例に-

水田 拓 (みづた たく 山階鳥類研究所保全研究室長)

『南西諸島の鳥類学』の面白さ-オオトラツグミを例に-

講演後、尾崎清明 (おざき きよあき) 山階鳥類研究所副所長を交えてのディスカッション

共催: (公財) 山階鳥類研究所、我孫子市鳥の博物館

鳥学講座は第一線で活躍している鳥類研究者を講師に招き、自身の研究やプロジェクトについて、来場された方々に興味・関心をもっていただけるようにお話しいたたくものです。

南大東島を中心に、広く南西諸島をフィールドとして、リュウキュウコノハズクの生物地理をはじめ、さまざまな研究を続けている高木昌興氏と、奄美大島で生物多様性の保全に携わりながらオオトラツグミの生態研究を行っている水田拓氏の二人がお話します。講演のあと、ヤンバルクイナの調査研究に、発見のときからかかわってきた尾崎清明・山階鳥研副所長も参加して、会場からの質問をいただいでのディスカッションも行います。



昨年の会場の様子



リュウキュウコノハズク



オオトラツグミ

なお、ジャパンバードフェスティバル開催中、山階鳥類研究所では、講堂で所員が交替でスライドによる研究紹介を行う「見にレクチャー」を今年も開催します(整理券による総入れ替え制)。また、鳥の博物館は入場無料で、企画展、鳥の工作、折り紙など様々な催しが開催されます。

### ●野鳥撮影講座

講師：山田 芳文 (野鳥写真家)

主催：ソニーマーケティング(株)

野鳥専門誌、カメラ専門誌などでおなじみの野鳥写真家による特別講座です。鳥の魅力を最大限に引き出す美しい撮影表現や構図について、一般の方の撮影写真や山田氏の作品を交えながらわかりやすく解説していただきます。

：アビスタホール



### ●光学機器メーカー出展社による撮影体験、セミナー

：水の館

- ・「野鳥写真家・菅原貴徳による OM-D 体験会」(オリンパス 事前申込制)

普段聞くことのできない写真家の野鳥の撮影方法やカメラの使い方など、実際に撮影をしながらお話し頂きます。

- ・「戸塚学 キヤノン野鳥撮影セミナー」(キヤノン)

野鳥写真撮影についてのポイントを解説いたします。

この他にも、光学関係の各ブースでは最新モデルの体験ができます。

その他

- ・全日本鳥フォトコンテスト審査員による講演会 (アビスタ)
  - ・双眼鏡・望遠鏡体験 (水の館)
  - ・湖畔バードウォッチング (常時、手賀沼湖畔の野鳥を観察できるスペース)
  - ・船上バードウォッチング (毎年満員御礼。遊覧船で手賀沼内の野鳥を観察します)
- など、野鳥を好きになるきっかけになりそうなイベントや展示が盛りだくさんです。

### ②海外から7ヶ国(9団体)の出展

：オオバン広場、水の館2階

J B F 2 0 1 9では昨年に引き続き、モンゴル(2団体)、台湾(2団体)、フィリピン、タイ、が参加するほか、新たにミャンマー、グアテマラ、コスタリカからも参加があります。海外団体にはオオバン広場に於て展示ブースを展開していただくほか、水の館2階において海外の珍しい鳥や自国の文化など、紹介スライドショーを上映します。

日本では見ることのできない様々な野鳥の紹介や、現地の雰囲気漂う展示や衣装を是非ご覧ください。近年は実行委員からお声掛けがなくとも出展の希望があるなど、鳥によって我孫子と世界が橋渡しされ、より国際的になってきています。



モンゴル



タイ



フィリピン

海外出展国紹介スライドの一部

■その他のイベント紹介

●鳥をはじめとする自然環境に関する講演

○ゲストトーク『台日野鳥交流活動-海外野鳥観察旅行の新たな楽しみ方-』 : 鳥の博物館

講師：林 憲文 (台湾鳥会)

間野 吉幸 (我孫子野鳥を守る会 前会長)

台湾の鳥の魅力と、市民レベルでの野鳥交流活動の醍醐味についてご講演頂きます。台湾は日本と同様に島国であり、面積は九州と同じくらいですが、固有種の数は日本より多く、合計29種が知られています。毎年、日本から多くのバードウォッチャーが訪れますが、その魅力を台日双方の視点から語って頂くのは、ゲストトークで初の試みです。

また、鳥の博物館では企画展「世界からみた日本の鳥」を開催しており、ゲストトークと合わせて、野鳥を通して世界との繋がりを感ずることができます。

○講演会『野鳥図鑑に真摯に向き合う～描き手・書き手・送り手それぞれの立場から～』

: 水の館

講師：谷口 高司、大西 敏一、瀬古 智貫

野鳥図鑑が、どのような行程を経てお手元に届くのか。国内外含め日本で一番図鑑を描いている谷口高司・バードコンサルタントで「日本の野鳥650」等の著者大西敏一、「山野の鳥」「水辺の鳥」など昭和・平成・令和を生き抜く図鑑の編集に心を砕く瀬古智貫。描き手、書き手、送り手、それぞれの立場から、図鑑が世に出るまでの様々な出来事を語り尽します。

- 絵画展、鳥の彫刻展 (バードカービングによる社会貢献) : アビスタ
- 鳥フォトコンテスト写真展 (およそ 1,000 点以上を展示) : アビスタ
- 野鳥に関連した小物づくり体験 : アビスタ
- 鳥グッズ、書籍、野鳥観察道具などの展示・販売 : 手賀沼親水広場、オオバン広場
- 行政、NPOなどの活動紹介展示 : 手賀沼親水広場、オオバン広場
- 小・中・高校生による環境学会 (11月3日10:00～) : 水の館3階研修室

●全日本“鳥”フォトコンテスト (BIRD-1 グランプリ)

ジャパンバードフェスティバル実行委員会が主催する野鳥写真のコンテストが、今年で第10回目を迎えました。グランプリ作品に文部科学大臣賞 (生態・行動部門)、環境大臣賞 (環境部門) を授与するほか、10周年特別記念賞、協賛企業が選出した企業賞を含め、全25作品が入賞しました。応募作品のほとんどは、11月2日 (土)、11月3日 (日) にアビスタミニホールに展示します。また、毎年人気の審査員による講演会も11月3日 (日) に開催します。

### 応募総数

生態・行動部門	264人	675点
環境部門	109人	270点
総数	373人	945点



JBF2019 生態・行動部門グランプリ

文部科学大臣賞

「一瞬」

撮影地：奈良県宇陀市

可児 勝彦さん（岐阜県在住）



JBF2019 環境部門グランプリ

環境大臣賞

「見つめ合う」

撮影地：東京都荒川区

瀧脇 雅之さん（東京都在住）

#### 【問い合わせ】

我孫子市環境経済部手賀沼課  
担当 辻、菊地

☎ 04-7185-1484

# Japan Bird Festival

# ジャパンバードフェスティバル

**2019** 11月2日(土) 9:30-16:00  
3日(日) 9:30-15:00



人と鳥の共存をめざして

全日本鳥フォトコンテスト2017 環境大臣賞 受賞作品(環境部門グランプリ)  
安心の場所(オシドリ) 大野 泰之



全日本鳥フォトコンテスト歴代グランプリ作品 (文部科学大臣賞(生態・行動部門)、環境大臣賞(環境部門)の順)

2010: 天空の狩人(ミサコ) 福島敬夫 / ガマの穂に止まるすずめの群れ(スズメ) 秋間佐恵子 2011: 飛雁(コハクチョウ) 増井俊一 / 水影(コリカモメ) 市橋孝俊 2012: 夕陽に向かって(コミミズク) 前田賢一 / 共に生きる(オオワシ / ハシボソガラス) 伊藤隆  
2013: 塩湖の上を飛ぶフラミンゴ(アンデスフラミンゴ) 渡部加奈 / 湖畔の歌い手(オオヨシキリ) 宮彰男 2014: 雪舞(カワセミ) 千葉毅 / 安全で快適な高級マンション(ハシボソガラス) 河西宏樹 2015: 明日への飛び出し(コアジサシ) 塚原敬司 / Night Life (コミミズク) 水中伸浩 2016: 佳麗なる仕草(ダイサギ) 渡邊興次 / 鷺池の夕景(ダイサギ) 川上悠介 2017: 奪い合い(カイツブリ) 廣田純平 / 安心の場所(オシドリ) 大野泰之 2018: 地獄谷を翔ぶ! (ライチョウ) 石黒貴啓 / 鷺の輪(ダイサギ) 住山博 \*敬称略

NPO・学生・市民団体・海外団体・行政からの

鳥・自然環境に関する各地の情報発信。

鳥の彫刻展・絵画展・写真展や講演会、スタンプラリーや

湖畔・船上バードウォッチング、子ども工作教室など、

鳥をテーマにした楽しいイベント、出展・出店が盛りだくさん!



©Nasubi FUJITAKA



主催 ジャパンバードフェスティバル実行委員会

(公財)山階鳥類研究所 (公財)日本鳥類保護連盟 日本野鳥の会千葉県 千葉県野鳥の会  
我孫子市鳥の博物館友の会 我孫子野鳥を守る会 日本雁を保護する会 日本バードカービング協会  
菅原安 鳥くん (一社)日本望遠鏡工業会 アルパインツアーサービス(株) (株)文一総合出版  
(株)宣陽社 中央学院高等学校 手賀沼同好会 (一社)我孫子青年会議所 我孫子市商工会  
JBFサポーターズ 我孫子市教育委員会 我孫子市



事務局: 我孫子市役所手賀沼課 ※電話は 8時 30分~17時にご利用いただけます。(土日祝祭日を除く)

TEL.04(7185)1484 <http://www.birdfesta.net>

開催日専用電話 070・3133・9069 070・3133・6106

10/13(日)10:00- JBF2019 プレイベント 「我孫子駅前バードコンサート - もうすぐJBF-」

我孫子駅南口アビシルベにて開催



手賀沼親水広場



親水広場ステージ



スタンプラリー



鳥の博物館 / オオバン広場



11/2(土) 写真展 アビスタ2F  
11/3(日) ミニホール  
11/3(日) 講演会 審査員による  
10:30~ 総評と撮影術

全日本鳥フォトコンテスト

アビスタ1F  
ホール

叶内拓哉  
戸塚 学  
鳥くん  
中野泰敬

千葉県 我孫子駅 南口

アビスタ

手賀沼親水広場

オオバン広場

水の館

鳥の博物館

伊野所

天王台駅

成田

我孫子駅

手賀沼

手賀沼大橋

我孫子駅-親水広場-アビスタを結ぶ巡回バスを運行

駐車場の混雑が予想されます。電車・バスでご来場ください。

人と鳥の共存をめざして

11月 2日(土) 9:30~16:00

11月 3日(日) 9:30~15:00



# ジャパンバード フェスティバル Japan Bird Festival 2019 in Abiko

観る、

鳥の彫刻展、野鳥映像上映会、野鳥写真展、湖畔・船上バードウォッチング、愛鳥ポスター展、各種講演会・トークショー、Live演奏 など

知る、

全国・海外の行政・NPOパネル展示、鳥学講座、鳥博企画展、野鳥撮影講座、山階鳥研 見にレクチャー、JBF2019環境学会 など

触れる、

子どもバードペインティング教室、双眼鏡・望遠鏡デモンストレーション、タッチカービング、超望遠撮影体験、アートアンブレラ、顔出し看板 など

鳥を楽しむ2日間。

バードウォッチンググッズ販売、鳥の風あげ、スタンブラリー、クイズ など

**我孫子駅南口案内所はけやきプラザ エントランス広場入り口付近にあります**

**我孫子駅** 北口 南口

**天王台駅** JR常磐線

**東我孫子駅** JR成田線

**鳥の博物館** 期間中入館無料  
企画展「世界からみた日本の鳥」、鳥の工作(am)、鳥博クイズ(pm)、11/3: ゲストトーク「台日野鳥交流活動—海外野鳥観察旅行の新たな楽しみ方—」講師：林憲文/間野吉幸

**山階鳥類研究所** 「見にレクチャー11」職員によるミニレクチャー  
当日分の整理券を山階鳥研にて配付。  
※図書室・標本室の公開はありません。

**水の館**  
プラネタリウム、菅原貴徳OM-ド体験セミナー  
11/2: 谷口高司・大西敏一・瀬古智貴講演会、アルパインツアーサービス講演会、鳥くん・永井凱巳講演会 11/3: JBF2019環境学会

**手賀沼親水広場**  
双眼鏡、望遠鏡、撮影・録音機材の展示・販売、鳥グッズの販売、湖畔・船上バードウォッチング、軽食販売  
ステージ: 司会 西山遥翔、鈴木美也子ボソノヴァ、八東ふるりの森、小原玲、きゅるりん  
11/2: chroma factory、口笛にしやん、B.Nazki、SASRise、みんなで参加勝ち抜き野鳥クイズ  
11/3: miracle rainbow、Travelin' Flower、鳥くん&The PIPITZ featuring HIME、我孫子グルメタイム、最後に「じゃんけん大会!」

**オオバン広場 (旧鳥博広場)**  
行政・NPOによる活動紹介、書籍・鳥グッズの販売、海外からの展覧団体、エコツア案内

**アビスタ**  
屋内: バードカービングで社会貢献(タッチカービング、コアジサシ保護活動、小鳥ペインティング、紙芝居)、野鳥アート作品展、小・中学校のバードカービング作品展、全日本鳥フォトコンテスト写真展、傷ついた鳥写真展、野鳥映像上映会、愛鳥ポスター作品展、我孫子の野鳥写真展、鳥のペーパークラフト  
1Fアビスタホール  
11/2: TEAM参本線 JBF2019参加公演「ライチョウの里」、鳥学講座「鳥の鳥類学—南西諸島の鳥をめぐる自然史—」(講師: 高木昌興/水田拓)  
11/3: 全日本鳥フォトコンテスト講演会(叶内拓哉・戸塚孝・鳥くん・中野泰敬)、ソニーマーケティング(株)「野鳥撮影講座」、  
屋外: 子ども遊び広場、鳥の風あげ(受付)、JOBANアート謎ときスタンブラリー 他

**JBF 2019会場**  
JBF 巡回バス バス停  
路線バス バス停  
レンタサイクルステーション  
----- 巡回バスルート  
..... ウォーキングルート  
————— 水上バスルート

**※駐車場及び道路の混雑が予想されます。できるだけ電車、バスでご来場ください。**

**お車で越すの場合** 我孫子市役所 柏IC~市役所 約40分  
常磐道柏IC 千葉県方面 16 千栗方面  
↑ 県道8号 ↑ 船橋 ↑ 我孫子線 ↑ 我孫子市若松 (交差点左折)  
↑ 船橋 ↑ 我孫子線 ↑ 我孫子市若松 (交差点左折)

**Bus** **JBF巡回バス**

15分~20分間隔で我孫子駅→オオバン広場→アビスタ→我孫子駅を巡回運行いたします。(1日150円 [小学生以下無料])

我孫子駅南口 9:20 始発

オオバン広場 17:15 最終 (11/2)  
15:30 最終 (11/3)

アビスタ

乗車券は当日、我孫子駅南口、アビスタ、親水広場の各案内所で販売いたします

※路線バス(有料)でもご来場頂けます。

**自転車** **レンタサイクル**

我孫子駅南口、手賀沼公園、鳥の博物館、セブンパークアリオ柏、北柏ふるさと公園、道の駅しょうなんにあるレンタサイクルステーションでは自転車を出しています。【返却先は貸出時に確認してください】

利用料金 (1回) 9:00~16:00 (貸出15:00まで)  
セブンパークアリオ柏は10:00~貸出開始  
大人¥300 小学生以下¥100 (一部自転車を除く)  
※身分を証明するものを持参してください。

■お問合せ: (公社) シルバー人材センター  
TEL: 090-4520-3603 (土・日・祝)  
04-7188-2204 (平日のみ)

**JBFシャトル水上バス**

手賀沼公園ボート乗り場↔手賀沼親水広場の漁協棧橋間を運航いたします。

所要時間: 約10分 一回乗船券: 大人¥200  
乗船券は各棧橋にて販売 小学生以下¥100

**徒歩(所要時間)**

我孫子駅南口~アビスタ 0.9km 約10分  
アビスタ~手賀沼親水広場 1.2km 約15分

**船上バードウォッチング**

乗船券 1席: 大人¥1000 小人¥500 (各便定員35名 先着順) 乗船券は水の館3Fにて販売

※本紙中のJBFはジャパンバードフェスティバルの略称です。\*敬称略

主催 ジャパンバードフェスティバル実行委員会 <http://www.birdfesta.net/>

協賛: サントリーホールディングス(株)、我孫子ロータリークラブ、日本電気(株)我孫子事業場、中央学院大学、阪東自動車(株)、あびこショッピングプラザ専門店会、日建ホーム(株)、(一社)我孫子ゴルフ倶楽部、ホテルマークワンアビコ、名戸ヶ谷あびこ病院、川村学園女子大学、東日本ガス(株)、我孫子市廃棄物処理協業組合、手賀沼観光リゾート天然温泉満天の湯、我孫子ライオンズクラブ、(株)大山清運、近鉄不動産(株)、カスタムプロデュース、(株)ROOTS、手賀沼貸舟業協同組合、(株)モンベル、アサヒ飲料販売(株)、ポッカサッポロフード&ビバレッジ(株)、サントリーフーズ(株)、コカ・コーラボトラーズジャパン(株)、(有)松山、我孫子市国際交流協会(AIRA)、アビクオーレ(石橋生緑(株))

後援: 環境省、文部科学省、国土交通省\*、千葉県、羽幌町、鉦路市、美明市、大崎市、新潟市、牛久市、取手市、龍ヶ崎町、利根町、稲敷市、千葉県、松戸市、野田市、柏市、流山市、鎌ヶ谷市、印西市、小笠原村、中野市、豊岡市、米子市、周南市、出田市、国頭村、下田市、京都市動物園、朝日新聞社、読売新聞社、(株)千葉日報社、日本鳥学会、全国愛鳥教育研究会、(公財)宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団、(一財)電力中央研究所、(株)日立柏レイソル、二松学舎大学、開智国際大学、麗澤大学、JOBANアートライン協議会、Enjoy 手賀沼! 実行委員会、我孫子市文化連盟、我孫子市ふるさと産品連絡協議会、クリーン手賀沼推進協議会 \*国土交通省利根川下流河川事務所

光学機器、撮影・録音機材 出版社(50音順) オリンパス(株)、カールツァイス(株)、(株)ガードフォースジャパン(バンガード)、キヤノンマーケティングジャパン(株)、(株)ケンコー・トキナー、興和光学(株)、(株)サイトロンジャパン(セレストロン)、ソニーマーケティング(株)、(株)タムロン、ティアック(株)、(株)ニコンイメージングジャパン、(株)阪神交易(Bushnell, MAVEN)、ベルボン(株)(スワロフスキー・オプティック)、リコーイメージング(株)(PENTAX)

※予定を含む